

 **ごあいさつ**

平素よりジャパンネット銀行に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は2010年10月に、おかげさまで創業10周年を迎えました。これもひとえにご愛顧いただいておりますお客さまをはじめ、これまでお力添えいただきました皆さまのおかげと深く感謝申し上げます。

このたび、皆さまにジャパンネット銀行へのご理解を一層深めていただくため、『中間期ディスクロージャー2010』を作成いたしました。当社の取り組み、業況、事業の概況などについてご説明いたしましたので、ご高覧いただければ幸いです。

### 2010年度中間期の取り組みについて

2010年度中間期の業績は、口座数218万口座、預金残高4,482億円、ネット決済件数4,652万件、中間純利益11億33百万円となり、堅調に推移しております。

当中間期は、商品・サービスの改定に注力して参りました。

2010年6月には外国為替証拠金取引サービスのリニューアルを実施。操作性を重視した新サービス『JNB-FX PLUS』では、画面のカスタマイズやドラッグ&ドロップによる注文、ワンクリック注文ができるアプリ版もご用意し、よりスムーズでスピーディーなお取引が可能となりました。

2010年10月には、『ワンタイムデビット』を営業性個人口座のお客さまにもご利用いただけるようにいたしました。『ワンタイムデビット』は個人口座向けに開発したサービスでしたが、ネット決済での利便性・安全性を高く評価いただいたお客さまから「ネット仕入れなどビジネスにも利用したい」とのお声を頂戴し、サービスの対象を営業性個人口座のお客さままで拡大いたしました。

### 「インターネットらしさ」と「安全」にこだわり続けます

創業以来10年、当社は様々なサービス・商品をつくってまいりましたが、そこにはいつも「お客さまのインターネット生活をもっと便利にしたい」「お客さまにインターネットバンキングをもっと安心してお使いいただきたい」という思いがありました。

インターネットは便利なツールではありますが、一方でインターネットを悪用した犯罪が存在するのも事実です。お客さまへインターネットの魅力を伝えるとともに、安全にお取引いただける環境を提供することも、当社の社会的責任であると考えています。

ジャパンネット銀行は、これからも「インターネットらしさ」と「安全」にこだわり続け、先進的で魅力あふれる金融サービスの提供を通して、皆さまのお役に立てる銀行を目指してまいります。

引き続き、ご愛顧くださいますようお願い申し上げます。

2011年1月

代表取締役社長 村松 直人

#### (JNB-FX PLUS重要事項)

JNB-FX PLUS(店頭外国為替証拠金取引)は、外貨に投資する金融商品で、元本保証はされていません。お客さまが預け入れた証拠金(預入証拠金)を超える金額でお取引を行うため、投資金額以上の損失を被る可能性があります。また取引レートには売値と買値に差が生じます。取引を開始するにあたっては、約款および取引説明書等をよくお読みいただき、十分ご理解いただいたうえで、お取引ください。取引に必要な証拠金は約定金額合計の4%(法定証拠金)です。預入証拠金に対する取引額の比率は最大25倍程度までです。取引手数料(片道)は、1,000通貨あたり30円です。消費税はかかりません。JNB-FX PLUSは為替変動リスクやシステムリスク等さまざまなリスクが生じますので、十分ご理解いただいたうえで、お取引ください。